



H30 明石北高 Q&A

Q1 明石北高は理系というイメージがあります。私は将来、文系学部への進学を希望していますが、大丈夫でしょうか？

A1 クラス編成では文系クラスと理系クラスが半々で、文系の生徒は少なくありません。明石北高から、難関といわれる大学の文系学部に進学した先輩がたくさんいて、これまでに培った受験指導のノウハウもあります。文系学部への進学希望者もしっかりサポートしていきます。

Q2 勉強と部活動の両立はできるのでしょうか？

A2 勉強と部活動の両立は、いつの時代も高校生にとって大きな問題です。1年生は9割以上の生徒が部活動に積極的に参加し、学習にも熱心に取り組む成果を上げています。質の高い文武両道を合言葉に生徒たちは日々頑張っています。



Q3 自然科学科はどのような特色があるのでしょうか？

A3 自然科学科は、理数の専門学科です。理数科という専門教育に関する教科を学習します。具体的には、「理数数学」、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」などの科目があります。この他、明石北高独自の科目として「科学英語」や「科学・技術・社会」などの学校設定科目があります。明石北高では平成22年度よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け、5年間の研究成果が評価され、平成27年には5年間の継続研究の指定を受けることができました。より専門性が高い授業や行事を展開していきます。

Q4 進路希望はどうなっていますか？

A4 ほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望しており、難関といわれている国公立大学を目指している人も大変多いです。また、短大や専門学校への進学希望者や公務員・就職を希望している人もいます。明石北高では、各々の進路希望に沿った進路支援（補習・面談・HR指導・個別指導）をおこなっています。



このQ&Aに登場するノール君は、2007年に、当時の在校生が作成した明石北高のマスコットです。様々なパンフレットやリーフレットに登場するだけでなく、平成28年3月に着ぐるみが完成し様々な行事でも活躍しています。

Q5 特徴のある、おもしろい授業はありますか？

A5 「科学・技術・社会」「科学英語」「分野別日本史の探究」などの学校設定科目、「理数数学」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「フードデザイン」などの専門科目、総合的な学習の時間の「硬筆書道」「時事英語」「ウエイトトレーニング」といった講座があります。

Q6 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)は、学科だけの取り組みですか？

A6 SSHは、学科だけでなく明石北高の全校的な取り組みです。アメリカ研修・東京研修・京都研修は、学科以外の生徒も参加しています。また、研究者の特別授業・科学講演会なども、全校生徒対象に実施しています。

Q7 神姫バスで通学しようと考えています。学校説明会に参加した人が、バスが混雑して大変だったと言っているのを聞いたのですが？

A7 バスは、朝の通学時間は約15分ごとと下校時間は約30分ごとにはほぼ定刻どおりに運行されています。明石北高のJR利用者は約175名、そのうち約125名は大久保駅から自転車を利用しています。残りの生徒はバスを利用したり、歩いたりしています。明石北高の学校行事などでバス利用者が急に増加していない普通の日には快適に利用できます。

Q8 在校生が選んだ「明石北高の良いところ」を教えてください。

- A8 1位 お互いに頑張ることができる環境
 - 2位 部活や行事もしっかりと取り組み、盛り上がる
 - 3位 学食がおいしい
- がベスト3です。



(環境がすばらしいんだ)

Q9 平成27年から学区拡大となりましたが、どのような地域から通学していますか？

A9 明石北高の約1割の生徒が、新しく学区となった播磨町・稲美町・加古川市・高砂市・小野市から通学しています。また、隣接区域の神戸市西区や淡路市から通学している生徒もいます。

Q10 明石北高のことをもっと知りたいのですが？

A10 文化祭や体育大会などの学校行事は多くの地域の方に見学いただいています。

学校行事の様子は明石北高のホームページに随時掲載しています。

URL: <https://www.hyogo-c.ed.jp/~meihoku-hs/>

文化祭・体育大会は平日に開催しますので、中学生は見に来ることができません。

学校説明会(8月4日)・オープンハイスクール(11月6,7日)には是非参加してください。

